

公共交通シンポジウムの開催結果について

公共交通の充実は本市の課題であり、今年度「地域公共交通網形成計画」の策定を進めています。公共交通網の再編を行うには、まず利用者である市民への意識啓発が大切であることから、2月14日（水）に「公共交通シンポジウム」を開催しました。

- 1 日 時 平成30年2月14日（水）午後2時から
- 2 会 場 前橋テルサ（千代田町二丁目5-1） 9階 つつじの間
- 3 参加者 180名（定員120名）
- 4 内 容

第1部：基調講演「地方都市における公共交通のあり方」

講師：森本章倫（もりもと あきのり）氏（早稲田大学 教授）



第2部：パネルディスカッション

テーマ：「前橋に必要な公共交通とは？」～高齢者や学生の視点から～

コーディネーター：森田哲夫氏（前橋工科大学 教授）

パネリスト：茂木瑞穂氏（城南地区地域づくり協議会会長）川田和樹氏（群馬大学社会情報学部3年）、森本章倫氏（早稲田大学教授）、小林要一氏（商工会議所快適なまちづくり専門委員会委員長）、阿部正治氏（群馬県バス協会乗合部会長）

